

富山県消費者協会・消費生活研究グループ連絡協議会
2024年度 活動目標

持続可能な社会の実現をめざして！
～安全・安心で豊かな消費生活～

健康で心豊かな生活の実践

- ◆ 健康な毎日を送るため、感染防止対策を心がけよう
- ◆ 食の安全を守るため、食品表示などを確認しよう
- ◆ 自然や文化と積極的にふれあって、地域も人も元気にしよう

協会SDGs宣言(令和3年10月)に基づく取組みの推進 ～エシカル消費(倫理的消費)の推進拡大～

- ◆ “エシカル消費”(*1)の認知度を高めよう
- ◆ サステナブルなファッション(*2)習慣を進めよう
- ◆ フードドライブ(*3)の活用などにより、食品ロスの削減を進めよう
- ◆ 地産地消で地域を活性化し、応援消費で被災地を支援しよう
- ◆ プラスチックごみ削減、宅配便の再配達防止、節水・節電など、“デコ活”(*4)に取り組もう

消費者被害防止と防災対策の強化

- ◆ 成年年齢引下げ等も踏まえ、地域で見守り助け合おう
- ◆ 消費者トラブルに遭わないために、まず誰かに相談しよう
- ◆ 災害への備えや地域防災活動の輪を広げよう

(※1) エシカル消費（倫理的消費）とは、人や社会、地域、環境に配慮した消費のことです。

(※2) サステナブルファッションとは、衣服の生産、着用、廃棄のプロセスにおいて、持続可能であることを目指して生態系を含めた地球環境や関わる人・社会に配慮した取組みのことです。

(※3) フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食堂などに寄付する活動です。

(※4) デコ活とは、暮らしを豊かにし、二酸化炭素を減らす(De・CO2)環境にやさしい(Eco)アクションのことで、“デコ”と活動・生産を組み合わせた新しい言葉です。「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称でもあります。